

老人看護 DVD シリーズ <全 6 巻>



日本語版／バイリンガル版 価格：各巻 52,800 円（本体価格 48,000 円）

日本語版監修：東海大学健康科学部 教授 七田恵子

<監修のことば>

生きとし生けるものにとって老化は避けられない自然な変化ですが、心身に及ぼす影響は重大です。また同時に、高齢者特有の疾患によって老化は様々に修飾されます。

このシリーズでは、自然に起こってくる加齢変化をはじめ、身体アセスメント、栄養評価、摂食障害、心理的諸問題等、老人看護に重要な課題を取り上げ、その介入法、対応法にも言及しており、看護に携わるすべての人に役立つ教材です。

1 老化の自然な進行過程 (30 分)

老化による身体の構造や機能への影響は大きく、この教材は、老化がどのように、皮膚、筋骨格系、呼吸器系、泌尿・生殖器系、中枢神経系、心臓血管系、感覚器などに影響を及ぼすかを説明しています。ドラマで表現したり、図表を用いながら解説しているのでも理解しやすく、自然に起こってくる加齢変化に対する看護介入や対応、病気の徴候を学ぶことができます。

2 高齢虚弱者の身体アセスメント (27 分)

看護師による高齢者の頭からつま先に至る身体アセスメントの方法を説明しています。高齢虚弱者をアセスメントする際の特徴に焦点を合わせ、またヘルスケア専門家が行う超高齢者のアセスメントに伴う問題にも焦点を当てています。同時に、高齢者一般によく見られる身体的、機能的な問題についても紹介しています。

3 高齢者の栄養評価 (28 分)

栄養のアセスメントを通じて、加齢変化とその評価方法を説明しています。高齢者のヘルスケアに携わる人達が栄養の問題点をできるだけ早く発見でき、介入できるように構成されています。生理的加齢変化、社会・経済的状態、疾患、遺伝、ケアの状況、気候、食事習慣など栄養を多面的にとらえています。栄養評価には、身体測定、生化学値、血液値、免疫機能、口内検査、薬剤の影響、心理社会的要因、ADL 状態などの評価が重要であると述べています。

4 高齢者における摂食障害とリハビリテーション：ナースの役割 (25 分)

高齢者にとって摂食障害は生死に関わる大問題ですが、多くは看護師のちょっとした注意で改善できます。この DVD では、高齢者の摂食障害歴、現在の摂食能力、摂食障害の原因、問題の解決方法を考えます。食事の際の姿勢、適切な食器、さらに口内検査、誤嚥の危険性の評価方法も説明しており、介護に関わる全ての人にとって必見のビデオです。

5 高齢者の長期ケアにおける“うつ状態” (30 分)

高齢者のうつ状態をアセスメントするとき、患者の治療計画全体に看護師がどのように関わり、どんな役割を持つかを話し合い、また高齢者看護を展開する上で、発見しにくいうつ状態を見抜く能力を養います。うつ状態と痴呆の違いを明確にすると同時に、うつの原因となる病気や薬の情報を提供し、患者の心理的治療と医学的治療についても話し合います。さらに薬の効能と副作用、副作用の影響を軽減させる方法についても紹介しています。

6 高齢者の問題行動：興奮と落ち着きのなさ (25 分)

興奮と落ち着きのない行動を定義づけ、何が誘因となってこのような問題行動を起こすのか、また予防策をどう講じるかを話し合います。可逆的な医学的原因を取り除くことの必要性を説明し、こういった問題行動を減らし、除去する方法についても話し合っています。また、このような高齢者をケアする場合に、身体的に拘束したり、薬物に頼るべきではないことを説明します。

<https://www.hesco-online.jp/catalog/> Email: catalog@hesco.co.jp